



STOP! あおり運転!!

“最近、何かと話題のあおり運転”

もちろんあおり運転は言語道断ですが、あおられる側にも気づけたほうがよいことがある場合も・・・。

あなたは大丈夫!? 自分の運転を見直してみましよう!

① 気がつけば後ろが大行列。。。

速度を出し過ぎないことは交通安全の基本ですが、規制速度をはるかに下回り、後ろに行列ができるほどゆっくり走るのは考えもの。



自分ではちょうどいいペースで走っているつもりでも、他の車の運転手さんにとってはイライラの原因になることもあります。

見通しのよい直線で路肩に寄せて、後続車に道を譲るのがスマートな運転です!

② いつの間にやら、自分があおり運転!?

「車間距離なんて10mとっていれば十分!!」なんて思ってる人はいませんか?

車間距離保持の目安として、前の車との距離は **3秒以上**

とるようにしましょう。

声を出して数えてみると、意外と車間距離が短いことがわかります。

自分ではちょうどいい車間距離で走っているつもりでも、前を走る車の運転手さんは、「あおられた!」と感じているかも知れません。

ゼロイチ
ゼロニ
ゼロサン



③ 待とうかな? 行けるかな?

交差点内での右折待ちや、駐車場等から道路に出る時に安全確認。



「車が近づいてきているけど、、自分が先に行けるだろう! 行ってしまえ!」なんてことはありませんか?

待つか行けるか、考えている時点でタイミングは遅れています。道路上は、“動く危険”だらけ。

シニアは、多くの方が動体視力が低下し、判断が自分中心になりがちです!

焦らず次のチャンスを待ちましょう。